

山本(八戸)大会新V3 男子5000

女子3000 根本(光星)制す

青森県高校スケート選手権

スピード

第69回青森県高校スケート選手権スピード競技最終日は11日、八戸市の長根リ

ンクで男女計5種目を実施。男子5000では山本大史(八戸西)が大会新で3連覇を達成した。男子1000では赤坂仁

(同)が、女子3000では根本明日香(八学光星)が優勝した。学校対抗は男女とも八戸西が制した。

(林泰輔、瀬戸麻理乃)

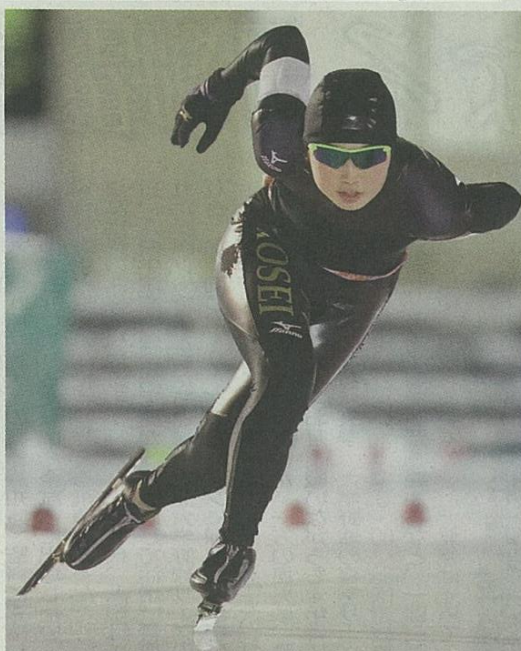
【男子】

▽1000 ①赤坂仁(八戸西) 1分20秒38 ②清川(同) 1分20秒70 ③平(同) 1分22秒05 ④木村(八戸商) ⑤堀合(八学光星) ⑥松本(同)
▽5000 ①山本大史(八戸西) 6分59秒38 ②大会新③毛利(同) 7分26秒05 ④根城(同) 7分34秒82 ⑤村崎(八学光星) ⑥竹中(八戸商) ⑦渡辺(八学光星) ⑧2000リレー ①八戸西(徳山、清、赤坂、下郷) 2分39秒92
▽学校対抗得点 ①八戸西84点 ②八学光星28点 ③八戸商9点

【女子】

▽1000 ①尾崎里以真(八戸西) 1分33秒79 ②岡塚(名譽) 1分50秒70
▽3000 ①根本明日香(八学光星) 5分15秒99 ②杉村(八戸西) 5分27秒83
▽学校対抗得点 ①八戸西21点 ②八学光星11点 ③名譽11点
午後6時15分競技開始時のリンクコンディションは天候曇り、西の風0.2m/s、気温マイナス3度、氷温マイナス8.5度

【女子3000】5分15秒99で制した根本明日香(八学光星)



優勝もタイムに不満

○:根本は女子3000を5分15秒99で制したものの、自身の滑りに関しては「全然駄目だった」と悔しさを隠さなかった。

残り3周で失速することが多く、同じラップを刻むことを課題

にレースに臨んだ。しかし、後半は疲れからフォームが乱れ、タイムが落ちた。

直近の目標は、来年1月のインターハイで5分を切ること。課題克服に向け、「練習で男子選手に後れを取らないように頑張る、体力を向上させたい」と力を込めた。